機械本体用ソフトウェアのアップデート方法

機械本体用ソフトウェア（ファームウェア）のアップデート方法について説明します。

⚠注 意
正しい手順で行わないとSPシリーズ本体の動作不良や故障の原因となりますのでご注意ください。

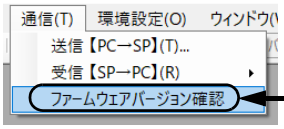
⑴SPX01シリーズ本体を起動させます。

⑵pcms5を起動し、SPX01シリーズ本体とpcms5が通信可能な状態にセットアップします。

⚠注 意
必ずアップデートする各機種対応のCTKPCMSを使って下さい。 通信エラーの原因となります。

⑶ダウンロードした各ファイルにマウスカーソルを合わせて右クリックし、
表示されたメニューの中から「すべて展開」をクリックして任意のフォルダに展開して下さい。

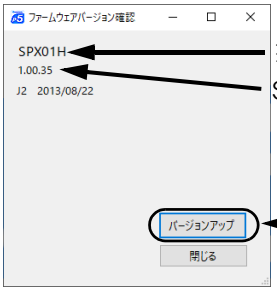
⑷“メニューバー”の“通信”から“ファームウェアバージョン確認”をクリックします。



“ファームウェアバージョン確認”をクリック

⑸“ファームウェアバージョン確認”のウィンドウが表示され、
SPX01シリーズ本体の現在のバージョンが表示されます。

⑹ウィンドウ右下の“バージョンアップ”をクリックします。

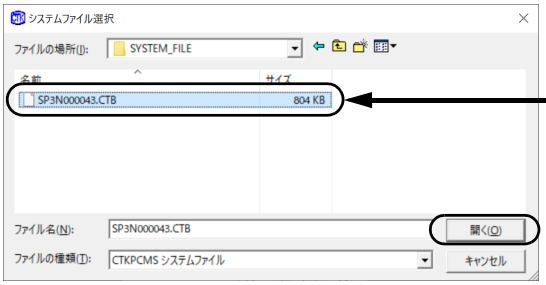


接続機種を確認

SPシリーズ本体の現在のバージョンを確認

“バージョンアップ”をクリック

⑺解凍したシステムファイル（SP3S＊＊＊＊＊＊）を選択して、“開く”をクリックします。



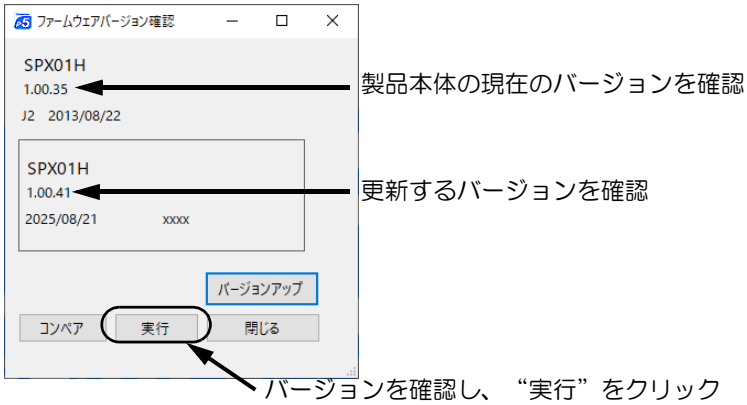
①システムファイルを選択

②開くをクリック

⑻“システムアップデート”のウィンドウが表示され、SPシリーズ本体の現在のバージョンと
更新するバージョンが表示されます。

⑼各バージョンを確認し、更新するバージョンが現在のバージョンより新しい事を確認します。

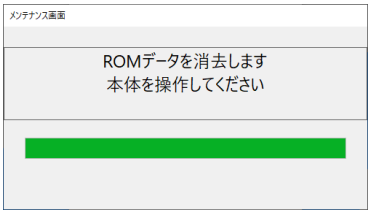
(10)確認できたら“実行”をクリックます。



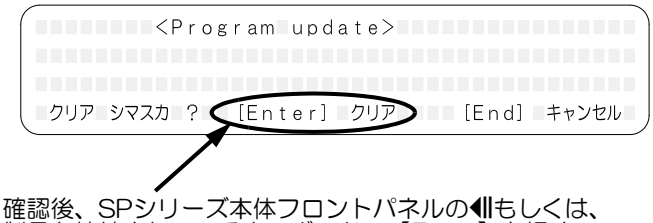
⚠注 意
動作不良の原因なるので、現在のSPシリーズ本体のバージョンより新しいバージョンで実施して下さい。

(11)しばらくすると“メンテナンス画面”が表示されるので、
SPシリーズ本体フロントパネルの◀Ⅱもしくは SPX01シリーズ本体に接続されているキーボードの【Enter】を押します。

メンテナンス画面

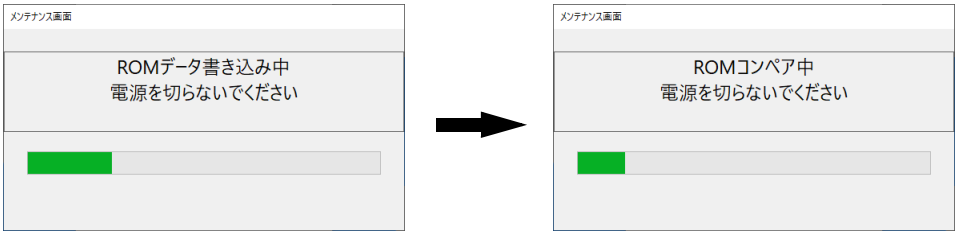


SPシリーズ本体液晶画面

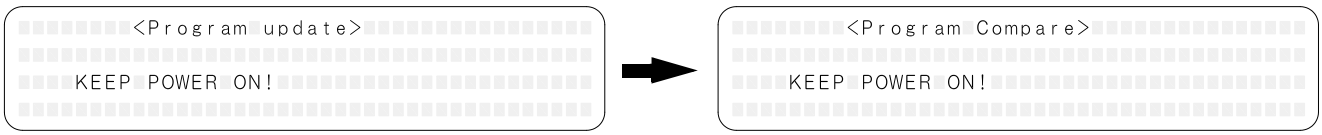


確認後、SPシリーズ本体フロントパネルの◀Ⅱもしくは、
製品と接続されているキーボードの【Enter】を押す

(12)システムアップデートが開始されるので、完了するまでしばらく待ちます。
画面は下図のように切り替わります。

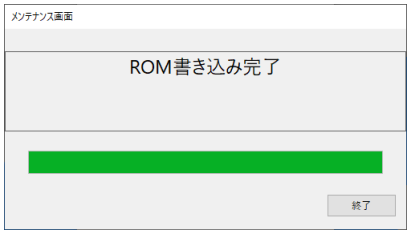


≪CTKPCMS画面≫



≪SPシリーズ本体液晶画面≫

(13)アップデートが全て終了すると“ROM書き込み完了”のウィンドウが表示され、SPX01シリーズ本体の液晶画面は≪メインメニュー画面≫に戻ります。

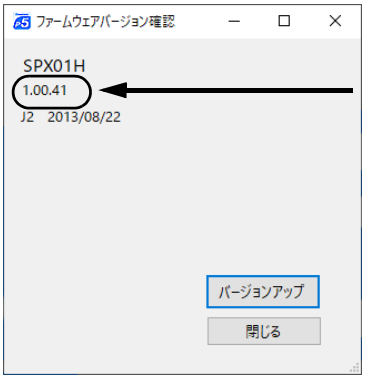


(14)SPシリーズ本体の液晶画面の表示が≪メインメニュー画面≫に戻ったのを確認したら、“コンペア終了”のウィンドウを閉じ、その後pcms5を終了させます。

(15)SPX01シリーズ本体の電源を一度切り、再度電源を投入して下さい（製品本体の再起動）。

(16)液晶画面に≪メインメニュー画面≫が表示されたら、pcms5を起動させます。

(17)“メニューバー”の“通信”より、“ファームウェアバージョン確認”をクリックし、アップデートされている事を確認して下さい。



アップデートされているか確認

⚠注 意
SPX01シリーズ本体を再起動しないと新しいバージョンに更新されません。 本作業終了後はSPX01シリーズ本体の再起動を必ず実施して下さい。

製 造 元　株式会社 シーティーケイ
https://www.hotmarker.com
Adobe Acrobat Reader はアドビシステムズ社の米国または各国での商標又は登録商標です。